

～初夏の日差しに眩いオレンジ～

カリフォルニアポピー まもなく見頃です

国営ひたち海浜公園の「大草原北側花畑」では、約12万本のカリフォルニアポピーが現在、5分咲きとなっています。今年の見頃時期は例年並みで、5月28日に見頃を迎え、見頃は6月8日頃まで続くと予想しています。初夏の日差しを浴びて、盃（さかずき）状に大きく開いた眩いオレンジ色の花が、花畑一面を覆い尽くす風景をお楽しみいただけます。



大草原北側花畑 撮影/2023年5月26日

◆朝晩に開閉を繰り返す花

カリフォルニアポピーはケシ科ハナビシソウ属で、北アメリカ原産の一年草です。草丈は20～60cmほどで、とんがり帽子のようなユニークな蕾から萼片（がくへん）がとれて、直径4～6cmほどの薄く艶のあるオレンジ色の花を咲かせます。花は太陽に向かって日中に開き、夜間や雨天時には閉じる性質があるため、晴れた日の太陽の下ではより一層鮮やかに咲き誇り、雨の日とはとんがり帽子のように閉じた花をご覧ください。

【カリフォルニアポピー】

- 見頃時期/5月28日～6月8日頃まで
- 本数/約12万本
- 場所/大草原北側花畑
- 植栽面積/約1,600㎡



雨で閉じた花も不思議で魅力的
(2023年5月26日撮影)

◆和名は「花菱草（はなびしろう）」

カリフォルニア州の州花になっているカリフォルニアポピーは、明治時代の初期にアメリカから日本へ渡来し「花菱草」の和名でも親しまれています。和名の由来は、4枚の花びらが四方に開く様子が、紋所の「花菱紋」の形に似ていることに由来します。

◆様々な視点で楽しめます

大草原北側花畑は、全長約11kmのサイクリングコースの「常陸野サークル」付近と「大草原」の間に位置する花畑です。カリフォルニアポピーは、サイクリングコース沿いを自転車で乗りながら、普段とは違う目線でお花を楽しむことも、園路から間近に観察することも、大草原にレジャーシートを敷いて寝転んで観賞することもできます。



やさしい初夏の風を浴びながら
(2023年5月26日撮影)

Information
大草原フラワーガーデンでは、リナリア(姫金魚草)が咲いています。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・渡邊・田野
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>